

よなばるちゅう

あなたと～町政を～結ぶ

議会だより

(6月定例会)



第3回 与那原町子ども議会 8月7日開催



【第3回子ども議会 議員名簿】

1番	當銘 愛未	2番	宇座 生真	3番	津波古 康平	4番	高江洲 千夏
5番	岸本 怜	6番	町田 宗彌	7番	八幡 のどか	8番	與那覇 真吾
9番	大田 美月	10番	真栄城 七星	11番	桃原 喜虎	12番	佐久川 純次
13番	與那嶺 七瀬	14番	上原 未来	15番	松堂 歩 (議長)		

■定例会の概要..... 2P

■東部清掃施設組合議会議員視察研修他 3P

■一般質問..... 4P~15P

■議員研修 ~議会基本条例の制定に向けて~ 16P

- あなたも議会を傍聴しませんか。(議会日程は議会事務局へ 945-5775)
- 会議録を各区公民館・図書館に配布しています。

第95号

平成24年9月15日

平成24年与那原町議会 第2回定例会議決一覧表

事件番号	件名	議決の結果
報告第3号	平成23年度与那原町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全会一致)
議案第25号	外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決(全会一致)
議案第26号	あらたに生じた土地の確認について(公有水面埋立て生じた土地)	可決(全会一致)
議案第27号	字の区域の変更について(公有水面埋立て生じた土地)	可決(全会一致)
議案第27号	平成24年度与那原町一般会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議員提出議案第1号	普天間飛行場へのMV22オスプレイ配備及び那覇軍港使用に反対する意見書	原案可決(全会一致)
議員提出議案第2号	普天間飛行場へのMV22オスプレイ配備及び那覇軍港使用に反対する決議	原案可決(全会一致)
議員提出議案第3号	沖縄県立芸能会館(仮称)の誘致を求める要請決議	原案可決(全会一致)
陳情第10号	「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情	採択(全会一致)
陳情第11号	「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情	採択(全会一致)
陳情第13号	「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書採択のお願い	採択(全会一致)
委員会提出議案第4号	「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書	原案可決(全会一致)
委員会提出議案第5号	「30人以下学級の早期・完全実現」のための意見書	原案可決(全会一致)
委員会提出議案第6号	「30人以下学級の早期・完全実現」のための意見書	原案可決(全会一致)
委員会提出議案第7号	「こころの健康を守り推進する基本法」の制定に関する意見書	原案可決(全会一致)

第2回定例会補正予算の概要(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	6,575,740	222,151	6,727,891

平成24年 第二回(六月)定例会

費二七、二五三千円の中身については。

CT支援ソフト、デジタルテレビの設置を行なう。

たつた。

その船内機の価格が、

三、〇〇〇千円、移動用

のトレーラー費で二、

〇〇〇千円、合わせて五、

〇〇〇千円が一台当たりの

費用である。活用として

は、東浜の水路に浮かべ、

団体客による乗車体験、祭

りの際に船からの花火観賞

など色々案が挙がつてい

る。今後、調査も含めて最

も適した活用法を探つて

いく。

左記議決一覧表のとおり決定されました。主な議案は

問 教育総務費の備品購入
議の際に議員からは次の質疑があつた。

答 音楽文化継承のため
に、両小学校で三線等を補充する。また、ICT活用をするうえでデジタル教科書を導入する。そのために必要な職員のパソコン、I

問 東小学校区の児童館建設事業補助金交付額が変更になった場合、当初予定の平成二五年供用開始に影響はあるのか。

答 国からの補助金交付の決定を受けてから、町は作業を行なう。それに伴つて、工期が遅れるようでしたら、利用を期待していった利用者の皆様に改めて広報で周知していく。

問 山原船備品購入費一〇、〇〇〇千円の中身は。また、今後の山原船の活用はどういうに考えているのか。

答 与那原の水産業はヒジキが中心である。一括交付金を活用し、水産業をどのように展開していくのか。

答 ヒジキもそうだが、ソディカも南部地区で二位の水揚げ量を誇つており、原材料、材料として出荷している。これを加工し、商品開発から販売までできないかを図る。いずれにしましても、一括交付金を活用し、新たな商品の開発化、ブランド化に至るよう取り組む。

答 今回、町内の方から二艇寄贈をうける。製作者のアドバイスで、船内機(エンジン)をつけることにい

たつた。

七月三日から六日までの四日間の日程で、新たに加入した中城村、北中城村を含めた組合議員一八人、事務局職員四名が同行して三つの先進地へ視察研修に行きました。

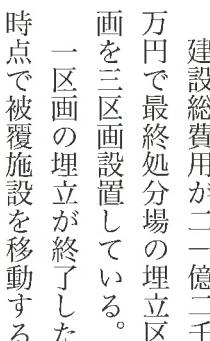
**宮崎県都城市
高崎一般廃棄物最終処分場**



屋内スポーツ施設風景

安全性の説明を住民に行なつたことで安心感を与えたことである。稼働から七年経過しているが、苦情がないとのことで地域と施設が一体化した素晴らしい施設であると感じた。

**熊本県八代市
生活環境事務組合
般廃棄物最終処分場**



3区画目の処分場予定地

施設の全景は管理棟と二つの埋立地に分かれている。二つの埋め立て地のうち一つは、インドアスポーツ施設として跡地先行利用。もう一つは埋め立て期間一三年の処分場となつており、周辺施設には公園や植栽も整備されている。

総事業費三二億円で七年間で完成した。短期間での完成理由は、地域住民からあり、事業が順調に進んだことと施行者が最新技術や

時点で被覆施設を移動する。建設費用が二一億二千円で最終処分場の埋立区画を三区画設置している。

一区画の埋立が終了した

正副管理者においては、下水道事業とも関連するので、十年後、二十年後の将来も考え、事業の成功に取り組んで頂きたいと思います。

報告者 上原 晃

東部清掃施設組合議員視察研修

山口県 下関市
環境部彦島工場
(し尿処理場)

この施設は旧下関町とは、屋根付き無放流施設が紹介されていたので、その方式が出発点に更に国が示す基準を上回る安全対策を施すことで住民理解を得られた。施設の隣接地にごみ焼却施設があり、運搬費の経費の面や安全性、埋立機関十年、今後この地域への建設はしないなど平成十二年七月から住民との話し合いを重ね、平成一八年一月に完成した。この施設についても地域住民からの苦情はないとのことであった。

七月四日に青森県の階上町から議員一三名、事務局職員一名の同行により、本町議会の方へ視察研修に訪れた。

視察研修のテーマは「議会活性化の取り組みについて」であり、議会報告会と議会広報についての取り組みについて報告した。

本町からは議長、副議長、各委員会の委員長が出席した。議会活性化特別委員長の上江洲からこれまで二回開催した議会報告会の取り組みの報告、議会広報常任委員長の識名より、議会広報作成までの概要説明を行なった後に、お互いの議員同士で意見を交わした。

青森県階上町 視察研修





比喜 德雄 議員

太陽光發

比嘉議員 本町関連の電気料金が二十四年度予算として総務費九、六〇〇千円、民生費三、九〇〇千円、教育費三七、〇〇〇千円、水道課三、五〇〇千円、合計四四、〇〇〇千円が一年で支払いされる予定です。七月より再生可能エネルギー特別法が施行されることに伴い、発電電力の全量買収制度が事業化されます。

一〇〇坪の建物に五〇kmシステムを設置した場合、設置全額約一、六〇〇万円、電力会社の買取km四十二万円で年間売電額は二、二〇〇千円の年間収益がある。八年弱で設置金額は回収でき、九年目より電気料金に還元できる。五〇kmシ



システムを設置基数を増やすれば増やす程電気料に充当できる。寿命は三〇年前夜、学校に設置ができる。役場関連建物に太陽光発電パネルを設置し、電気料金の軽減をはかるべきではないか。

長までいて、その辺の協議をしなければいけないのか。少し確認させていただきます。

照屋総務課長 橋の完成を待つてでなく、災害はいつ起ころるかわかりませんので、知念高校校長の裁量ができるのか、もしくは教育委員会がいつ、その辺の協

難マニュアルは作成されて
いるか。

団地へ避難するのがベスト
だと思います。質問と致しま
して①港区、東浜区間の橋
と直結した津波避難経路に
知念高校敷地が利用できな
いか。(2)小中学交こ串皮避

後の避難場所への通路として知念高校を横切り、江口

比嘉議員 東浜より港区に橋がかかるわけですが、橋の役目として東浜区の津波避難道として重要な役割を果たしますが、橋を渡つた

津波対策について

城間まちづくり課長 今年度から一括交付金を活用して観光振興を図ることから、住民や観光客に町内を散策し、花を楽しんでもらうためにも町内各所に花の咲く花木の植栽の必要性を

では観光事業はどうかと思
います。何か強力なインパ
クト、ワンポイント等が必
要だと感じます。水路沿い
や東浜地域を桜並木にした
らどうか。

比嘉議員 東浜水路活用及び観光資源活用計画策定業務、山原船関連備品購入費用等、東浜地区に関する事業が目白押しです。事業の中には議員案で屋台村構想もありましたが、私も水路活用、山原船の利用の声だけ

桜の植樹について

年の東日本大震災を受けまして、小中学校に早急に地震、津波等の危機管理マニュアルを作成するよう指示し、平成二十三年五月には危機管理マニュアルが作成されております。

板良敷沿岸線について

照屋総務課長 既に警察署との協議も終えて四〇km走行することになつております。横断歩道については、東小学校の校舎建て替え工事が終わり次第設置する予定となつております。

の憩いの場所として海岸を利用しています。①車道の速度制限を時速四〇km以内に設置できいか。②横断歩道の設置を早めにできな

比嘉議員 板良敷沿岸線道路が開通し、交通量も増えつつある中で右左を確認しないで道路を横切り海岸に走る子どもが見受けられます。海岸線は小中高と学校があり、ジョギングコースとして利用され、又、又、又、

板良敷沿岸線について

を進めている与那原五号線の植栽帶へ植栽する樹木の剪定について、緑化検討委員会を立ち上げ、その第一回補として検討していきたいと考
えています。



**マリンタウンを東海圏の
観光拠点として創出せよ！**

識名議員 本来は、当初予算でやるべきだと思うが、なぜ一括交付金で計上したのか。

城間まちづくり課長 県は
再三再四、財政課に要求し

ていますが、マリーナの活用方法、管理運営方法等々が決まらないということです。

毎回毎回査定せらるといふとで評価されたと聞いておりますが、幸いにも今年度

から一括交付金で整備をす
るということで採択された
と伺っております。

て当然、
議員名識 県はゾーニング案とし
て、ホテル用地、

ナについて
整備すべき

マリーナ
優先し整
が、具体的にどう
なつて いるか。

県は、
儀
城間まちづくり課
長 四月末に調査

報告書の説明と、

県は、マリーナについて当然、優先し整備すべき

報告書の提供を受けており、その際、県はゾーニング案をこうひょうしたとの話でしたが、当初の土地利用計画の説明で東浜の分譲地を購入し、住んでいる住民への説明がまだなされていないことから公表はまだ行わないよう、申し入れを行っています。

教育委員会と学校は、連携して情報を共有すべき

識名議員 教育委員会は、
関係機関との調整とか運
営、それから幼稚園から小

中学校までの本町の全児童の就学状況とか、管理運営を実施していくということ

ですが、学校現場に対しじのように指導されていそのか。

上原学校教育課長 毎月定
例の校長、教頭、事務局連
絡会等も行つており、さう

に毎年一回は学校訪問にヒ
リ全教職員含めた形での、
指導を行つております。

識名議員 教職員の不祥事、これは目に余るものがあります。本町でもこれは。

決して対岸の火事ではない。具体的防止策は、どの

上原学校教育課長 教職員
ように考へてゐるのか。

の度重なる不祥事について



通學路（自線內）

毎月定例で行われます。校長、教頭、事務局連絡等においても、教育長のほうから、教職員の綱紀肅正、服務管理について徹底する上に校長、教頭に指導しております。

教職員にもっと緊張感をもたすべきではないか

が沖縄県立郷土芸能会館誘致を政策として掲げて当選している。町民の誘致に対する意識はかなり高まっている。今後の取り組みについてお尋ねしたい。

照屋総務課長　去る六月十三日には誘致与那原実行委員会の開催をし、意見を伺つた。沖縄県の建設に關

た。四五年内の事業化に意欲を示した。私はこの状況を絶好のチャンスととらえて、与那原から戦略的な発進をすべきと思うが。

り組んでいるハイサイ・ハイタイ運動についてどう思
うか。

支援事業は地元経済の活性化のために町に住民登録している方が対象となる住宅に居住し、本町に本社のある施工業者及び町内に事務所を有する個人で住民登録をして、工事費が二〇万円以上のリフォーム工事が対象です。補助額は対象工事

では空手の発祥地といふこともあって、約九割が空手を選択している。本町の中学校でも空手を必修としている。ほかの武道に比べて危険度は低い。安全指導技術指導についても適切に指導がなされている。

伝統芸能の拠点（沖縄県立郷土芸能会館）説教活動の新たな展開を



上江洲 安昌 議員

する考え方を見きわめた上で、本町の優位性を内外に訴えて、しかるべき行動に移す。

新型路面電車(LRT) の導入について

上江洲議員 仲井眞知事
は、記者会見で改正沖縄振興特別措置二千十二年から二千二十一年度で初めて成り込まれた鉄軌道の整備について、早期建設に取り組

上江洲議員 沖繩県が九月十八日をしまくとうばの日に条例で制定してからやがて六周年になる。私は、しまくとうばの大変危機感を抱かざるを得ない。伝統芸能の土台となる言葉の継承もよけられず、云々

チーサビラ」、「ごちそうさま」を「クワッチーサビタシ」「ありがとう」を「ニーデービル」等、感謝の言葉からはじめたらいいと思う。

**住宅リフォーム助成
制度は八月より募集**

統芸能が廃れる。言葉は文化の根幹と言つていいと思う。しまくとうばの危機は沖縄文化そのものの危機であることをしつかり認識しなければならない。今年度の本町の取り組みについ

住宅リフォーム助成制度は八月より募集

中学校の武道
必修化について

上江洲議員 安全面からの
取り組み状況を聞きたい。

町広報に掲載された住宅 リフォーム支援事業

古堅町長 具体的な行動をすべきことがあればしつかり議論をしたい。

イ運動については好評であると伺っている。

費の二〇%最高限度額が



一括交付金を利用して健康増進センター(仮称)を建設できないか



津波弘議員

新垣企画財政課長 健康増進スポーツセンターについてお答えいたします。先程医療費の抑制につきましては与那原町のみならず、日本全国どこでも課題であるということで考えております。そのための医療費抑制のための町民健康増進スポーツセンター、町民体育館的なものと、さきの震災で避難施設等の問題もありますので、その避難施設等の複合施設ができるかどうかといたことで現在県のほうと調整をしている段階でございます。観光を推進しようとすることとで多くの予算を今回いただておりますの

新垣企画財政課長 健康増進スポートセンターについてお答えいたします。先程医療費の抑制につきましては与那原町のみならず、日本全国どこでも課題であるということで考えております。そのための医療費抑制のための町民健康増進スポーツセンター、町民体育館的なものと、さきの震災で避難施設等の問題もありますので、その避難施設等の複合施設ができるかどうかと、いうことで現在県のほうと調整をしている段階でござります。

本件につきましては、津波弘議員の提案では東浜ということでありますけれども、先程申し上げましたように避難施設等ということを含めますと高台である必要があるであろうということで、上の森公園でつくれないかということで、現在担当課と、町づくり課のほうとも調整をしている段階でございます。事業期間につきましては、事業計画から完了までおよそ三年程度かかるのではないかと想定をしております。

まちづくり課長 板良敷沿岸線からBブロック住宅用地間の人道橋について答弁いたします。採択予定の補助事業が一括交付金化されたことから、車道橋整備への変更が可能となつたため、車道橋へ変更した場合のメリット、デメリット及び経済比較、今後の財政状況に及ぼす影響等々を検討し、人道橋から車道橋へ変更を決定いたしております。橋長といたしましては、約八十五メートル、幅員が十一メートルの両側歩道で整備を予定しております。整備効果として、板良敷当添内地域の住民が海洋性レジャーの点である与那原マリーナ、与那原船つまり、パークゴルフ場へのアクセスがスマーズになります。また町道板良敷沿岸線と東浜水路護岸遊歩道部との歩行者動線が構築されることから、ウォーターフロント部の良好なウォーキング散策路としての利便性が向上します。開通予定につ

東小学校建設工事の進捗
工期はどうなっているか

全体的な事業スケジュールにつきましては影響ないものと考えております。

総務課長 県会議員選挙についての見解と対策は

投票率で見ましても、与那原町が南風原町の次に低い投票率であるというような状況からしますと、極めて厳しい、憂慮すべき状況だというふうに考えております。やはり一つには東浜が低いということは、これだけ人をなかなか知ることができないということが、これまでのようには縁、血縁に頼る選挙ではなくて、政策を全面に打ち出してやることも政治家には努力として求められるのではないかという点がある。それからもう一点、やはり若年層にこの投票率の低下が見られるということは、教育の問題もあるうかと思います。



上原 晃 議員

一括交付金の予算編成の経緯と観光振興事業とはどのようなお考えか。

上原議員 一括交付金については、県との調整と何を優先すべきか、各課からの要望等もあり、調整計上された予算編成になつたかと思いますが、どのような経緯で分析、判断し各事業に配分されたのか、そして観光誘客推進事業、大綱曳ピーアール事業、看板設置等観光関連モニュメント設置がございますが、具体的にどのようなお考えなのか。また与那古浜公園の一角に野外ステージの建設も可能なのか、将来どのようにお考えかを含めどうでしょうか。

屋比久産業振興課長 大綱曳 本年度は、各課からの提案事業の積み上げ方式で配分を行いました。その後、県に事業提案の機械がございましたので町内各種団体の皆様に事業の提案、町提案事業の検討、見直し等を行つていただきました。最終的には町長を初め、町三役、全課長で構成する序議を経て、事業の決定及び予算の配分を行つております。与那古浜公園の一角に屋外ステージの建設も可能ですかについて、屋外ステージを設置し、さまざまなもの等を行うことによつて県内外からの観光客なども誘致し、観光産業の推進に寄与することを考えれば、交付金を活用しての屋外ステージの建設は可能と思われます。

の一括交付金事業につきましては、各課からの提案事業の積み上げ方式で配分を行いました。その後、県に事業提案の機械がございましたので町内各種団体の皆様に事業の提案、町提案事業の検討、見直し等を行つていただきました。最終的には町長を初め、町三役、全課長で構成する序議を経て、事業の決定及び予算の配分を行つております。与那古浜公園の一角に屋外ステージの建設も可能ですかについて、屋外ステージを設置し、さまざまなもの等を行うことによつて県内外からの観光客なども誘致し、観光産業の推進に寄与することを考えれば、交付金を活用しての屋外ステージの建設は可能と思われます。

大綱本体を展示する施設の考えは一括交付金の活用できるのでは！

上原議員 以前に秋田県西仙北町の刈和野大綱の実物を展示したものを視察しとても感動しました。本町にもこういう施設ができる質問

上原議員 下と今後の投票率向上をどう考える

もし、今後の一括交付金の活用をしてぜひ実現してほしいと願つて、観光資源のネットでアクセスをして情報提供するサイトを作れないかと考えている所です。大綱曳ピーアール看板設置につきましては、マリンタウン事業の鉄骨づくりの看板があり、県から譲り受けておりましてそれを活用していきたいと考えています。

古堅町長 歴史と文化、大綱に関しては四〇〇年余の伝統ある大きな行事であるし、モニュメント、今の建物ですが、あるいはケースカワカリませんけれども、そういう形がいいのか、あるいはモニュメントとしてどうつしりと地上につくるといふいろいろな方法があると思います。与那原らしさを発信するということで積極的に取り組んでいきたいと本当にビッグチャンスだと思つておりますので、全力挙げて頑張つていただきたい。

本当に投票率向上をどう考えるか。本町に実施された県議会議員選挙の投票率の結果をどのよ

うにお考えなのか、そして今後の本町の投票率向上対策をどのようにお考えか。

照屋選挙管理委員会事務局長 今回の選挙における住民皆さんが国政の今の状況

だとか、今回の候補者の中でも政策が横並びでどなたに入れたらいいのかわからぬというような状況があつたことが予見されるかと思います。選挙管理委員会としましては、より選挙投票がしやすいような条件整備について、もう少し工夫ができないかしつかりと議論をしながら進めてまいりたいと思います。ぜひ若年層、若者が夢を持てるような政策を打ち出すこともひとつの方策ではないかと思います。いま一度、学校の中でも投票の意味や意義を伝えていくことも大事ではないかと思っています。

税・料のコンビニ納付について・費用対効果は



喜屋武一彦 議員

上原税務課長 コンビニでの取り扱いについては、今後町の徴税等収納対策委員会において、各税、各料を取り扱う課を集めまして、費用対効率等を検証する中で、どの税、どの料を導入するのか検討していく予定であります。早ければ平成二十五年四月の当初納付書の発送時期に合わせた形で導入が図られればということで検討していく予定でございます。費用対効率について出す予定でございまついてはこれから数値等について出します。ほかの市町村においても納期内納付率がアップしたことの結果がでています。そのことから納付率のアップには貢献できるものだと思つております。コンビニ収納を導入することで一番の効果は、二十四時間どこでも支払いができることがあります。町民の納税手段と機会の拡大を図ることで、納税者の利便性を向上させることであると考えております。

板良敷沿岸線からの人道橋・車道橋に変更になるが

城間まちづくり課長 港東

施設計、平成二十五年に下部工、平成二十六年度に上部工平成二十七年度に附帯工で仕上げた後に平成二十八年三月に開通予定となつております。

時間どこでも支払いができることがあります。町民の納税手段と機会の拡大を図ることで、納税者の利便性を向上させることであると考えております。

時間どこでも支払いができることがあります。町民の納税手段と機会の拡大を図ることで、納税者の利便性を向上させることであると考えております。

時間どこでも支払いができることがあります。町民の納税手段と機会の拡大を図ることで、納税者の利便性を向上させることであると考えております。

車道橋への変更、分譲購入者への情報提供は

県道への右折信号機とのかわりは

工事の進捗状況を広報紙に掲載することを考えております。

安心安全なまちづくりについて、防犯カメラの活用は

照屋総務課長 板良敷沿岸線と県道糸満与那原線との交差点への信号機設置は、各関係団体と何度も協議をしておりますが、難航しております。沖縄県Bブロックは平成二十六年四月からの分譲予定であるため、そのころには実施設計を終え下部工工事を行つてている段階になつていることから、分譲などの情報提供が可能でパンフレット等へ記載する必要があります。板良敷沿岸線は三月に供用開始をされておりますので緊急の課題として早期の信号機設置の必要があると感じております。

最近は、スーパー、コンビニ等にも設置されており、不特定多数の出入り、犯罪の発生が予見できる場所であれば効果はあるかと思います。しかし一方で事件に関係ない人の情報が勝手に残されるなどの情報公開、個人情報の観点から慎重な対応も求められてくると思いますので、いろいろな角度から今後考えていくたいと思います。



板良敷沿岸線開通式



沖縄振興特別推進交付金 (一括交付金)の補正予算案

津波古 国明 議員

活用の方向性を検討すべき、どのようにに考えるか。

第四次総合計画に沿う活用が望まれるが、各課の認識、計画性、企画力、提案能力を町長はどうのように思っているのか。

新垣企画財政課長 伝統と文化、芸能を活かしたまちづくりの推進、観光推進事業、議員の皆様、町民の皆様方の提案等を受けながら事業計画を立てていきたいと考えております。

古堅町長 全体で協力し合つてこの事業を推進し、向こう十年までという長期的なものですから、裏負担の問題、財政力の問題

照屋総務課長 事業の執行の仕方は国の補助メニューを選ぶ執行の仕方から、本町自ら政策を作り上げていくような予算の執行になるかと思います。この一括交付金の今後の執行段階におきましては、チーム結成も視野に入れて平成二五年度以降も勉強会、研修等も続けてまいります。

城間まちづくり課長 来年四月から西原マリンパーク、与那原船だまり、パークゴルフ場が指定管理で運用されます。マリーナ整備

照屋総務課長 事業の執行の仕方は国の補助メニューを選ぶ執行の仕方から、本町自ら政策を作り上げていくような予算の執行になるかと思います。この一括交付金の今後の執行段階におきましては、チーム結成も視野に入れて平成二五年度以降も勉強会、研修等も続けてまいります。

津波古議員 与那原マリーナ整備事業とは、結局、県が設備を整えて、管理を与那原町が行うということ。

町道5号線の進捗状況について

城間まちづくり課長 平

古堅町長 前向きな姿勢で寄与していきたい。

中城港湾マリンタウンプロジェクトについて

等々、全て総合的に考えながら緻密に進めている。

を終えて、平成二六年から供用開始予定です。その指定管理者に追加で指定管理者をさせるという方針を県の方から聞いております。

津波古議員 与那原町益につながるマリーナ開発です。東御廻りや水路整備において、東浜の与那原地区で、県が交付金予算化、それ以外の要請もなされてい

るか。与那原マリーナの活用において、今後の施策は。

古堅町長 当初は与那原町に指定管理を任せたかった

という発言もしました。西

原きらきらビーチとヨット

ハーバー、その辺を総合的

に指定管理をして、そして

採算性も取れるようにして

ということです。県は考えて

いるわけです。内部要綱の中

で、与那原町民が地元優先

的なものを織り込んでいく

ば、という話し合いをしてい

ます。

多目的広場の指定管理について

津波古議員 与那原町の

サッカー協会が設立し、多

目的広場の有効利用が求め

られる。その中での子供

サッカーチーム子育て支援

策として、社会的にあるい

は経済的に行政が支援する

考えはないか。

宮平生涯学習振興課長 管理費の増額を図つて多目的広場、所管する体育施設での可能性を検討する。

諸見里教育長 町長杯、教育長杯、町の大会なりを今後、検討します。

古堅町長 前向きな姿勢で寄与していきたい。



田中直子議員

子ども議会で 夢と希望を

田中議員 子ども議会に参加して一、二回目の感想文より、①こども議会を通して政治について考えることができた。②議会をする必要性や大きさを感じた。

③政治など年をとつて考えるものかと思っていたが、子ども議会に参加して政治

とは、いつも自分の身の周りにあるものであつて十五歳でも関わりのあることだとわかりました。④本物の

田中議員 期日前投票の記入が自宅でできるよう簡素化が次回よりできなか伺います。また、投票率アップの対策は。

照屋選挙管理委員会事務局長 次回の選挙がある際はできるように、今から準備を進めておりますので可能かと思います。投票率アップ対策は期日前投票をやすくするなど、条件整備はこれまで同様に実施して参りたいと考えています。

選挙の入場券 に宣誓書を導入し手続きの 簡素化を

上原学校教育課長 議員から要望のありました毎年開催につきましては、今後の検討課題として最低でも隔年では継続していきたい。

田中議員 子ども議会で終わらすのではなく、子供たち目線の貴重な意見を本町の町政運営に向けて、新たな取り組みも生かしていくただきたいことを要望します。

一括交付金事業 で町の活性化を

予定。優先される事業としては、ふれあい地域支え合い事業・ホットハート子育て応援事業・与那原町水産業振興事業・商工業振興事業・観光振興事業・人材育成事業など、事業の執行交付金決定の時期は六月末から七月にかけて国と調整を行つてます。

田中議員 沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）その予算や活用について伺います。①本町における沖縄振興特別交付金の総額は幾ら予定されてますか。②第一次分事業一六八百万余りが計上されております。一括交付金で優先される事業は。また事業の執行、交付金決定はいつか。③残り配分どのような事業を行う予定か伺う。

空家条例の制定を

田中議員 庁内において避難施設等との複合施設など検討段階であります。

田中議員 空き家対策町民の安全な生活環境の観点から条例制定を推進したい。

田中議員 空き家対策町民の安全な生活環境の観点から条例制定を推進したい。

べきと考えますが見解を伺います。

照屋総務課長 ①現在町内に十五軒十区の空き家を確認しています。区長や地域の方から防犯及び防災上の主と連携がつかない状況で困っている。②については強制的な撤去をするという条例になると見ていますので個人財産であり慎重に見きわめながら、条例制定も当然視野に入れ対応してまいります。

田中議員 沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）その予算や活用について伺います。①本町における沖縄振興特別交付金の総額は幾ら予定されてますか。②第一次分事業一六八百万余りが計上されております。一括交付金で優先される事業は。また事業の執行、交付金決定はいつか。③残り配分どのような事業を行う予定か伺う。

田中議員 庁内において避難施設等との複合施設など検討段階であります。

田中議員 空き家対策町民の安全な生活環境の観点から条例制定を推進したい。

田中議員 空き家対策町民の安全な生活環境の観点から条例制定を推進したい。



台風により全壊したある家

新垣企画財政課長 与那原町へは三億八千万円の配分

予定。優先される事業としては、ふれあい地域支え合い事業・ホットハート子育て応援事業・与那原町水産業振興事業・商工業振興事業・観光振興事業・人材育成事業など、事業の執行交付金決定の時期は六月末から七月にかけて国と調整を行つてます。

照屋総務課長 ①現在町内に十五軒十区の空き家を確認しています。区長や地域の方から防犯及び防災上の主と連携がつかない状況で困っている。②については強制的な撤去をするという条例になると見ていますので個人財産であり慎重に見きわめながら、条例制定も当然視野に入れ対応してまいります。

照屋総務課長 ①現在町内に十五軒十区の空き家を確認しています。区長や地域の方から防犯及び防災上の主と連携がつかない状況で困っている。②については強制的な撤去をするという条例になると見ていますので個人財産であり慎重に見きわめながら、条例制定も当然視野に入れ対応してまいります。

板良敷沿岸線開通に伴う 交通安全対策を!!



当真聰議員

城間まちづくり課長 平成二十四年三月二十四日に板良敷沿岸線が開通したことにより、以前に比べ当添漁港内の通過交通量が増加しているように感じております。まちづくり課としては、漁港内及び当添区内の通過交通量を抑制し、板良敷沿岸線から国道三三一号へ通過交通を導く目的で、

二国地交差点付近、漁港ゲート、佐敷側漁港出入口に注意看板を設置しております。今後は看板設置後の経過を見ながら検討していくと考えております。
当真議員 南城市と連携しての交通安全対策は考えられないか。



当添漁港ゲート

当真議員 早急な対応として、漁港内の車道の白線、それと港内徐行の文字での対策をお願いしたい。
古堅町長 当添漁港区内外の車が増えたということでも私も非常に心配しているところです。積極的に私のほうも南城市長を含めて実現に向けて努力していきました。



山原船

当真議員 ヤンバル船寄贈後の街の利用計画は？
新垣企画財政課長 現在、企画財政課内でさまざまな振興課が推進しております。修学旅行生等の民泊事業での体験乗船、与那原まつりやイベント時の体験乗船、から展示施設を設置し観光客誘客及び教育への活用などを検討しております。また文化的、歴史的な面から展示施設で実物を見せながらの学習や授業での体験乗船、また安全面などで可能であれば当時の航路を乗船し、その地域の方々との交流事業などもできないか検討しております。保管、管理については、二艇のやんばる船を御寄贈いただくことになつておりますので一艇は随時体験乗船などができます。マリーナでの保管を県の

港湾課のほうへ要請をしております。もう一艇につきましては、一括交付金を活用いたしまして、与那古浜公園内に展示施設を建設し保管することを検討しております。

当真議員 寄贈される方の思いや、考え方の整合性も話し合われているのか。
新垣企画財政課長 寄贈予定の町内の篤志の方とはまだ細かいところまで相談をしておりませんので今後詳細を詰めながら進めていきたいと考えております。
当真議員 この件に関しましては本当に心温まる寄贈だと思います。ぜひ運用管理制度を間違えることなく町の観光発展につなげてほしい。



城間 盛光 議員

一括交付金事業の取り組みについて

城間議員 事業効果を上げるためにも各課の連携、意志の疎通が必要だと思うが、また今の職員体制で対応できることのあるいは専門チームを立ち上げてはどうか。

新垣企画財政課長 職員指摘のとおり、非常に重要な点だと考えており、現在企画財政課を主管課とし、課長補佐を担当として配置しております。専属職員の配置や専門チームの設置、また新たな課の設置など、検討中であります。この交付金を最大限に活用してすばらしい事業が、計画及び執行できるような体制にしていきたいと考えております。

城間町づくり課長 公社の留保資金が、確定すれば保育施設建設の財源にすることは可能だと考えますが公社所有地は将来の学校用地でありますので、学校を主管する教育委員会、保育を主管する福祉課等を交え議論したいと思います。



古堅町長 非常にユニークな発想の提案だと思っております。その辺総合的に含めて、いろんな角度から少し議論をさせていただきたい。それと一括交付金の対象にはならないと思いません。

宮平生涯学習振興課長 町内にある史跡歩き、距離や消費カロリー等を表示したり、工夫を凝らしたコースづくりを健康保健課と連携して検討していきたい。

城間議員 いろんなコースを観光にぜひ活かせるような仕組みをつくついていただきたい、また名護やんばるツーデーマーチのウォーキング大会等も参考にしながら、ぜひ観光振興につなげていきたい。

石川上下水道課長 廃水処理能力が低下していることが要因と考えており、下水道事業の浸水対策事業でボックス設置工事を行います。今回の工事である程度の冠水被害について改善されると考えております。



辻土名健康保険課長 平成二十三年度特定検診実施率

公募して運営管理は民間で行い契約終了後は、建設を他に使用できるようになります。例えば、二十年後は待機高齢者向けに活用できるように検討していただきたい。

なつたり、加算の対象となつておりません。対象となると約六十一万円となります。実施率の向上は町民の健康や医療費の抑制にもつながり今後も向上に努めたいと思つております。

三十六%、保健指導四十%で今回の一括交付金のメニューや中に盛り込んであります。関係課と調整しながら作り上げていきたいと考えております。



なげていけたらということです。今回の一括交付金のメニューの中に盛り込んであります。

とおり、関係課と調整しながら作り上げていきたいと考えております。

県道七十七号線(上与那原)の冠水対策、現状の取り組みは



子ども・子育てシステムについて

我謝議員 小

泉政権以来、保育分野の規制緩和で株式会社の導入、民間委託の促進、積み込み保育等で死亡事故が増加し、年間二桁に達している現状である。

その様な中で新システムが導入されようとしている。どのような制度であり、問題点はないか。

伊集福祉課長 新システムは出産前から小学校入学まで、子育て家庭を社

導入し、多様な主体の導入促進③学校教育、保育園を創設し、認可財政措置の一本化の三点である。懸念する点は多様な主体が参入することで産業化しないか。事業所と利用者の直接契約で利用者の負担が生じないか等である。

我謝議員 企業の参入で多くの問題が出てくるのではないか。

我謝議員 二〇〇万円の予算額は少くないか。なぜ、工事費が二〇万円以上か。枠を下げるべきでないか、検討せよ。

我謝議員 取付道路の件で私は周辺住民の所へ直接回つたが、接見した中では賛同の声は少なく、住環境の悪化が懸念された。住民合意の必要性はどうなっているか。

我謝議員 一つの事務に對し、一つの事務組合にすることを自治法が想定しており、複合的事務組合のあり方、事務の適正化を構成市町村の幹事会で議論し、解決したい。

古堅町長 今の組織のあり方を私も改善すべきだと思つてゐるこの問題は平成六年から議論されてきたが、結果的に立ち消えになつてゐる。今後の課題として取り組んで

会全体で支援を基本に支援財源を一般化し、構築するものである。主にその柱があり、①こども園及び地域型給付の位置付け②多様な施設事業の中から利用者が選択できる仕組みを作り、指定制を導入し、多様な主体の導入促進③学校教育、保育園を創設し、認可財政措置の一本化の三点である。懸念する点は多様な主体が参入することで産業化しないか。事業所と利用者の直接契約で利用者の負担が生じないか等である。

我謝議員 諸々の懸案事項がある中で学習できるよう意見していく。保育の関わりは行政にくなくやつていく。

我謝議員 予算や職員体制等の事務を明確にするため組合の見直しを求める議会からの附帯決議があるが、どうなつているか。

我謝議員 予算や職員体制等の事務を明確にするため組合の見直しを求める議会からの附帯決議があるが、どうなつているか。

住宅リフォーム助成制度について

我謝議員 補正予算が計上されているが、ご説明を。

城間まちづくり課長 この事業は二〇万円以上の工事が対象であり、補助額は工事費の二〇%で最高限度額は二一〇万円となつてある。工事は町内が前提である。

青田住民課長 議会からの指摘は組合の理事長あてに文書でもつて慎重に進めるよう申し入れている。

照屋総務課長 一つの事務に對し、一つの事務組合にすることを自治法が想定しており、複合的事務組合のあり方、事務の適正化を構成市町村の幹事会で議論し、解決したい。

南斎場建設計 に斎場ついて建て設

我謝議員 南斎場建設計

体

福地副町長 用地の購入

評価に疑問の声がある

中、与那原町議会からの

附帯決議もあつて、不動

産鑑定を見直し、別の鑑

定士に評価させることに

なつてある。道路につい

ては前面道路、市道二号

線は住民の要望があり、

決定されている。

最終処分場と葬祭場の一 部事務組合設置について

我謝議員 予算や職員体制等の事務を明確にするため組合の見直しを求める議会からの附帯決議があるが、どうなつているか。

我謝議員 予算や職員体制等の事務を明確にするため組合の見直しを求める議会からの附帯決議があるが、どうなつているか。

平成24年9月15日

よなばるちょう議会だより

第95号 16

平成二四年七月三一日に沖縄国際大学教授である前津榮健氏を本議会に招き、「議会基本条例の制定に向けて」をテーマに研修を行ないました。

議会は住民の代表機関・意思決定機関であり、執行機関を監視し、地方公共団体の意思を決定するなど、果たすべき役割はとても重要になつております。そこで本議会でも、平成二二年三月八日に設置された議会活性化特別委員会を中心とし、議会改革を進めておりまます。

議会基本条例を制定することによつて、議員の構成が変わつても、基本的なルールが定まつてゐるので、議会の方向性が明確になります。

また、議員個々の意識が変化することで、資質向上につながる。その為、議会基本条例を制定する議会がらることで住民に周知す

ますます増えています。

このことから議会改革を進める上で、「議会基本条例」が重要な位置づけになる。

講演の中で「条例化に向けて、議員同士で合意形成をする」「議会内部だけの作成ではなく、住民を交えるべき」といった報告がなされた。

与那原町では、去年から始めた議会報告会を二回行なつたのだが、議会報告会の参加者の減少が課題である。原因として、議員からは「議会報告会がどういつたことをするのか伝わっていない」「そもそも名称自体、住民が近付きにくいのではないか」といった意見があがつた。

最後に「住民の意見を吸い上げると同時に、形成していくのが議会の役割である。今日の研修でも多数の意見が挙がり、努力次第で基本条例は制定できる」との言葉をもらい、研修を終えた。

「住民の参加が少ないなら、まずは団体との交流をしてはどうか」「名称が堅いのなら方言などを使いい、住民に親しみやすくする」といった助言を多数頂いた。

議員研修

『議会基本条例の制定に向けて』



議会を傍聴 しませんか

開会日当日に役場2階の議場にお越しください。どなたでもご覧になれます。議会の日程については、ホームページでもご覧いただけます。

9月議会傍聴の案内
9月12日(水)開会予定

議会事務局

TEL 945-5775

会議録の閲覧が便利に！

与那原町議会の会議録が町のホームページで閲覧可能になりました。中々、足を運べない方でもご覧になることができますので、ご利用ください。なお、会議録は議会事務局・図書館・公民館にあります。

与那原町議会



与那原町ホームページ

(<http://www.town.yonabaru.okinawa.jp/>) から「町議会」→「与那原町議会 議事録検索システム」からご覧になれます。